

あなたの笑顔が 最高のボランティア

—— さあ! ^え ^{きん} 笑顔筋体操で心と身体をリフレッシュ!! ——

「笑顔」は、明るく楽しくそして前向きな気持ちになります。「笑い」がもたらす「心と体の健康」のメカニズムを学び「笑顔筋体操」を実習し、「笑い」から得られる力をボランティア活動に活かしましょう!

日 程／平成19年12月17日(月)

時 間／13:30～15:30

場 所／総合福祉保健センター6階 大会議室

対 象／ボランティア活動をしている人・ボランティアに関心のある人
定 員／50名 (参加費無料)

申込締切／12月14日(金)まで

申 込 先／鎌ヶ谷市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話047-442-2940 FAX 047-446-4545



講師 筑波大学大学院 准教授 林 啓子氏

大阪生まれ、東京育ち、千葉大学特別教科(看護)教員養成課程卒業後、筑波大学付属病院勤務。筑波大学大学院にて体育学修士・医学博士取得。研究テーマとして「笑いと健康」の関係に取り組む。

ボランティア センター

通信

総合福祉保健センター5F
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日：午前9時～午後4時
第2・4土曜日：午後1時～午後4時

これからの予定

- 10月～12月
市民ボランティア体験学習
- 12月
かまがやふれあい冬まつり
- 2月
個人ボランティア意識調査と交流

第30回友愛ボランティア チャリティーバザー

ご協力ありがとうございました

10月6日(土)三橋記念館前にて盛況のうちに終了しました。寄付と献品の収益947,408円は、ひとり暮らしの高齢者などへの昼の弁当づくりの活動資金として役立てます。

ボランティア活動紹介

農園芸ボランティア

活動中



東葛鎌ヶ谷福祉会

広報 加藤延子

鎌ヶ谷翔裕園の門から玄関までの花壇のシンボル「しだれ桜」が、施設利用者、近隣の人々、お見舞いで訪れる人を暖かく迎え入れてくれます。農園芸作業では荒地を耕し、花畑にしようと汗を流していますが、まだまだ頑固な草が生茂り、月1回の作業は主に草との格闘です。施設の方からのお礼の言葉、蘇った土の色、いきいきとした花壇をみると、真っ黒い手も虫さされも勲章と捉えて「きれいになったね…」と仲間と一緒に充実感を味わっています。

活動は、毎月第4土曜日午前9:30～11:00

特別養護老人ホーム鎌ヶ谷翔裕園

施設長 板橋幸子

鎌ヶ谷翔裕園の敷地内にある畑の整備等を「東葛鎌ヶ谷福祉会」の皆様にお願ひして3年が経ちました。見違えるようになった敷地を施設利用者が楽しそうに散策できるようになりました。「東葛鎌ヶ谷福祉会」のメンバーには「誰にも負けない技術と意気込み」があり感謝しております。今後も「会」の発展とメンバー皆様の健康を祈念しております。

ご存知ですか?

福祉出前講座

ボランティアセンターでは、ボランティア活動のきっかけづくりや、高齢者や心身に障がいがある人々への理解を深める福祉出前講座を行っています。

〈講座内容〉

- 障がいがある人の話
- アイマスク・車いす・高齢者疑似体験 など

体験者より

初富小学校3年2組
佐藤彰斗

案内する側の時は怖くなかったけど、案内される側になるとちょっとずつ不安になってきました。階段の所で山田君が上手に教えてくれたので普通にのびれました。目が見えない不自由な人はとっても苦労していることを知りました。目の不自由な人を助ける人が、この地球上にいっぱいいたら、やさしい人でいっぱいの星になると思いました。

